

平成
29年度

市の財政状況

市では、年2回、財政状況を公表しています。今回は、平成30年3月31日時点の平成29年度予算額や市債残高などを紹介します。

◎問い合わせ

【一般会計・特別会計】

財政課

☎23-2113

【企業会計】

上下水道局総務課

☎23-4810

市の財政の3つの柱

市の会計は、一般会計、特別会計、企業会計の3つで構成されています。

【一般会計】

市が行う仕事の中心となる部分の会計です。ごみの収集や福祉サービスの提供、学校の校舎改修などさまざまな目的に使われていて、市税などが主な財源です。

【特別会計】

特定の収入（保険税や使用料など）で、その仕事の支出を賄う会計です。介護保険事業や国民健康保険事業などが該当します。

【企業会計】

その仕事自体に収益（使用料）があり、その収益で支出を賄う独立採算制の会計で、水道事業などが該当します。



一般会計および特別会計の状況

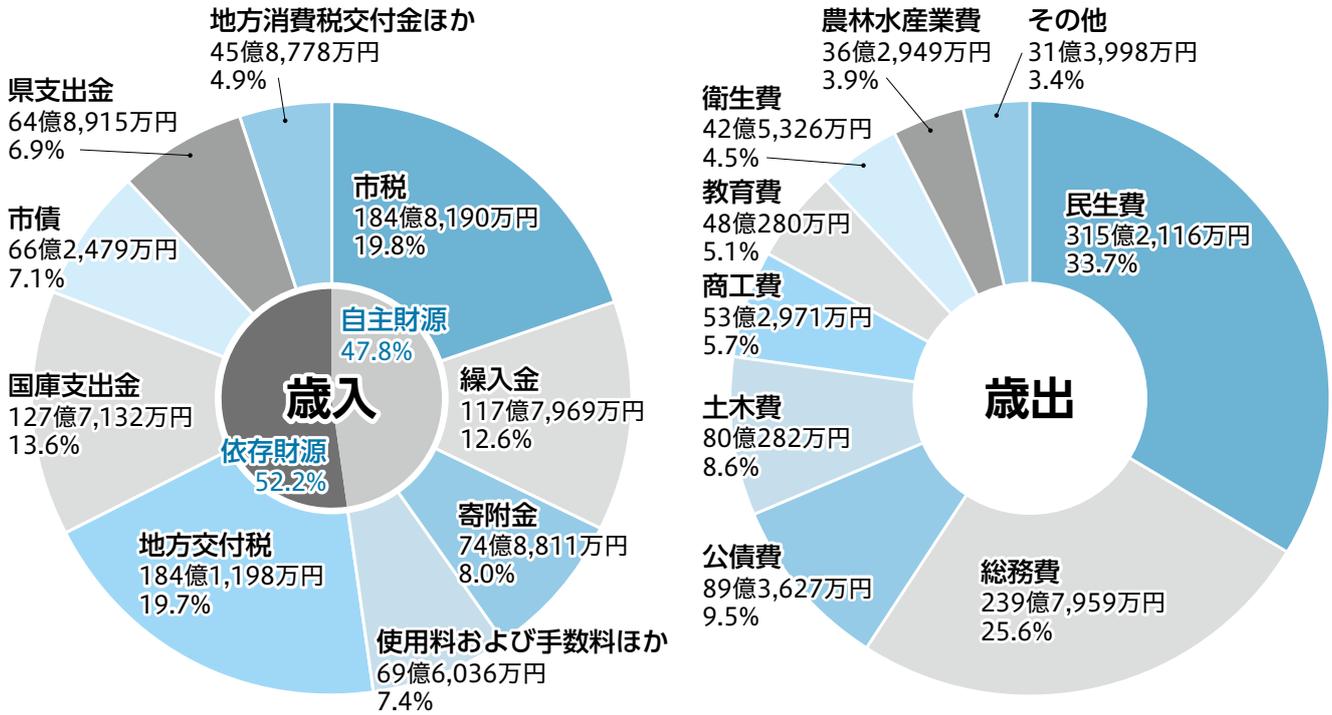
会計名	予算額	市債残高	
一般会計	935億9,508万円	742億9,237万円	
特別会計	食肉センター	1億 117万円	3億2,472万円
	国民健康保険	231億8,298万円	-
	後期高齢者医療	20億8,872万円	-
	公設地方卸売市場事業	8,036万円	4,763万円
	整備墓地	3,122万円	1億3,898万円
	工業用地造成事業	7,348万円	1億1,066万円
	介護保険	184億7,840万円	-
	御池簡易水道事業	9,132万円	3億7,080万円
	簡易水道事業	5億6,138万円	15億1,585万円
	電気事業	2億1,644万円	4億6,732万円
合計	1,385億 55万円	772億6,833万円	

企業会計の状況

事業種別	収 入	支 出	純利益	企業債残高	給水戸数	給水人口	普及率	配水量	
水道事業	22億9,242万円	20億4,576万円	2億4,666万円	91億4,834万円	72,744戸	152,776人	92.11%	1,838万m ³	
	5億 215万円	12億5,297万円			※資本的収支の不足額（7億5,082万円）は、内部留保資金などで補てん				
	31億3,447万円	30億7,643万円	5,804万円		187億6,474万円	処理区域内人口 72,010人	水洗化人口 58,561人	水洗化率 81.32%	年間総処理水量 1,087万m ³
	6億4,241万円	14億9,774万円				※資本的収支の不足額（8億5,533万円）は、内部留保資金などで補てん			
6億9,024万円	6億8,061万円	963万円	31億5,933万円	処理区域内人口 11,901人		水洗化人口 8,682人	水洗化率 72.95%	年間総処理水量 80万m ³	
1億 453万円	2億8,753万円			※資本的収支の不足額（1億8,300万円）は、内部留保資金などで補てん					

※収益的収支とは、経営活動に伴い発生した、当年度の事業収支。資本的収支とは、将来の経営活動に備えて行う建設改良事業などの収支

一般会計 歳入・歳出予算 総額935億9,508万円



歳入

歳出

- 【地方交付税】 国税の一部を、一定の基準により国が交付する税
- 【国庫支出金】 特定目的事業の財源となる国と県の補助金など
- 【市債】 建設事業や災害復旧事業などの財源となる借入金
- 【繰入金】 一般会計や特別会計、基金などの会計間でやりとりする資金
- 【民生費】 高齢者や障がい者の福祉、子育て支援の経費など
- 【総務費】 市役所の全般的な経費や庁舎管理費
- 【公債費】 市の借金を返済するための経費
- 【土木費】 道路や公園整備、住宅管理などに要する経費
- 【衛生費】 健康増進や環境美化推進などに要する経費



都城市の家計簿

収入

市の財政を月額20万円の家計に例えると…

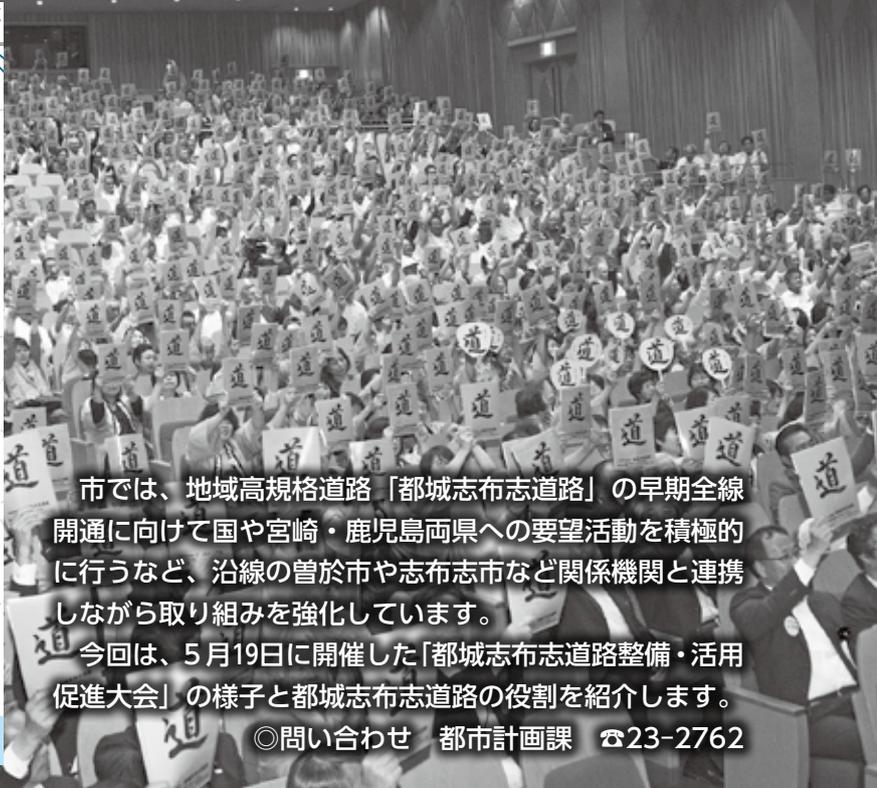
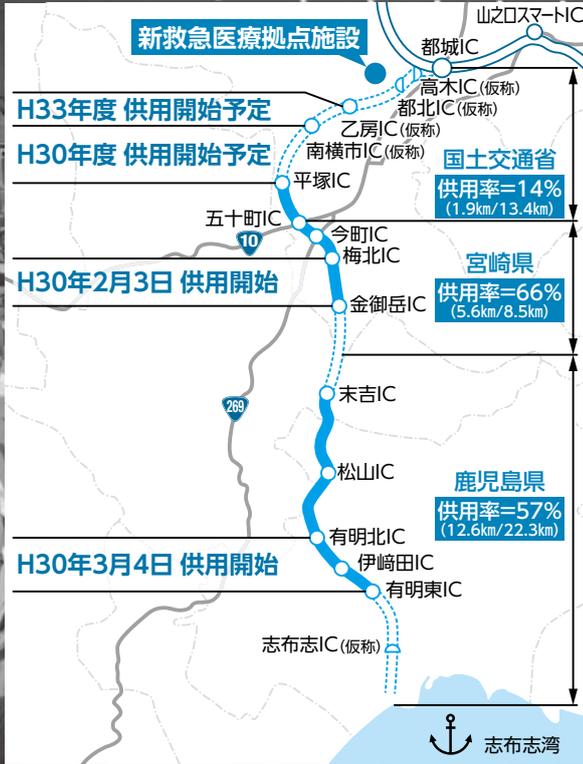
支出

項目	金額	割合
給 うち基本給 (市税など)	77,353円	38.7%
与 うち諸手当 (国庫支出金、地方交付税など)	80,501円	40.2%
前月給与の残り (繰越金)	2,818円	1.4%
預貯金の取り崩し (繰入金)	25,172円	12.6%
ローン借り入れ (市債)	14,156円	7.1%

項目	金額	割合
食費 (人件費)	23,730円	11.9%
医療費、保育料 (扶助費)	45,822円	22.9%
光熱水費、日用雑貨など (物件費)	31,735円	15.9%
家の修理、車の購入など (投資的経費、維持補修費)	25,458円	12.7%
子どもへの仕送りなど (繰出金、貸付金、補助費など)	31,033円	15.5%
ローン返済 (公債費)	19,095円	9.5%
預貯金 (積立金)	23,127円	11.6%

機運と一体感、高まる！

都城志布志道路整備・活用促進大会



市では、地域高規格道路「都城志布志道路」の早期全線開通に向けて国や宮崎・鹿児島両県への要望活動を積極的に行うなど、沿線の曾於市や志布志市など関係機関と連携しながら取り組みを強化しています。

今回は、5月19日に開催した「都城志布志道路整備・活用促進大会」の様子と都城志布志道路の役割を紹介します。

◎問い合わせ 都市計画課 ☎23-2762

●整備活用促進大会の目的

「都城志布志道路」は、都城ICから志布志港までの約44^キを40分程度でつなぐ地域高規格道路です。現在約4割の区間が開通しています。

整備の進展により、市内の企業立地や志布志港からの丸太輸出が急増するなど、効果が着実に現れています。そして今後、全区間無料で通行できることから、観光やレジャーなど幅広い活用が期待されています。

本大会の実施により、沿線自治体が一層、団結を強め、早期全線開通に向けた圏域の「熱い思いと声」を、国や宮崎・鹿児島両県に発信しました。

●都城志布志道路の役割

【防災の道】
南海トラフ巨大地震などが発生し

た場合、県沿岸部では甚大な被害が想定されています。本市と志布志港が都城志布志道路で結ばれることで、災害時のスムーズな人的・物的支援体制が実現します。

【経済の道】

6次産業化の推進や輸送コストの縮減、飼料の安定供給による畜産業の活性化のほか、企業誘致や新たな雇用創出などが実現します。

【医療の道】

都城広域定住自立圏域（都城市、三股町、曾於市、志布志市）の新救急医療体制の構築が実現します。

●今後の供用開始予定

- 平成30年度 南横市IC(仮称) ～平塚IC(全区間の5割が開通)
- 平成33年度 乙房IC(仮称) ～南横市IC(仮称) 同6割が開通

届け！ 熱い思い 響け！ 圏域の声

5月19日、総合文化ホールで市内外から約1,700人の参加のもと、「都城志布志道路整備・活用促進大会」を開催。

沿線住民らの都城志布志道路への期待を込めたビデオメッセージの上映のほか、将来の圏域を担う若い世代を代表して、都城泉ヶ丘高校の生徒の意見発表などを企画。早期全線開通に向けた機運を高めました。

大会の最後は、早期全線開通に向けた大会決議案を満場一致で決議。「ガンバロー三唱」では、参加者全員でこぶしを力強く突き上げました。



早期発見・
早期治療で

肝臓がんから命を守る！

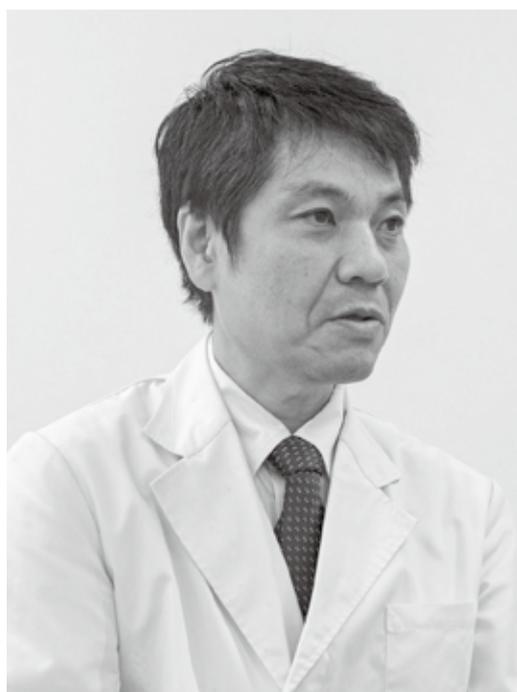
7月28日は、世界肝炎デーです。

肝炎は、肝臓に炎症が起ることによって肝細胞が破壊される病気で、そのほとんどが肝炎ウイルスによるものです。重症化して肝臓がんになると、5年生存率は5割以下になると言われています。

今回は、肝臓の病気の専門家である都城医療センター 駒田直人医師に、肝炎ウイルス検診の意義について聞きました。

◎問い合わせ

健康課 ☎23-2765



肝炎ウイルス検診は 病気の重症化を防ぎます！

独立行政法人 国立病院機構
都城医療センター

駒田 直人 消化器病センター長

B型・C型肝炎は、重症化すると肝硬変や肝臓がんにつながります。特に肝臓がんは治療が難しく、再発を繰り返す特徴があります。

C型肝炎の治療は、入院の必要がなく、薬を2〜3カ月服用することで98%以上ウイルスが消滅します。また以前の治療と比べ、ほとんど副作用がありません。過去に副作用などで治療を中止した人は、ぜひ、専門医に相談ください。

また、B型肝炎も入院せずに薬の服用で発症を抑えることができます。しかし、ウイルスは消滅しないので、服用の継続が必要です。

さらに、肝炎や肝臓がんは、自覚症状がありません。私が担当した患者さんで、B型肝炎の母親を病院に送迎していた息子さんが、就職が決まった後、腹痛で受診したところ、末期の肝臓がんになっていたという症例がありました。重症化する前に、肝炎を見つけて治療することが重要です。

検診を一度も受けていない人や、肝臓の病気の人が家族にいる人は、特に検診を受けてもらいたいのです。また、治療して肝炎ウイルスが無くなった人にも、年1回の検診を勧めています。

肝炎ウイルスがある場合とない場合では、がんの発症率は明らかに違います。ぜひ、肝炎ウイルス検診を受けて、重症化を防ぎましょう。

注目！

「肝臓」なんでも相談

県の電話相談窓口です。気軽に相談ください。

宮崎大学医学部附属病院
肝疾患センター

☎0985-85-9763

受付時間 毎週月～金曜日
9:00～17:00

肝炎ウイルス検診

40歳以上の人は、感染している可能性が特に高いので、受診して早期発見しましょう。

◎対象

これまでに肝炎ウイルス検診を受けていない40歳以上の市民

◎実施期限

平成31年2月28日(木)まで

◎実施場所

市内および三股町内の指定医療機関

◎検診料

B型とC型の両方	900円
B型のみ	500円
C型のみ	800円

◎検診料の免除

・節目検診の対象者（今年度中に40・45・50・55・60・65・70歳になる人）

・75歳以上の人（健康保険証を提示）
・生活保護世帯に属する人（生活保護証明書を提出）

・市民税非課税世帯に属する人（市が発行する各種検診自己負担金免除決定通知書を提示）

◎検診方法

検診には受診券が必要なため、健康課へ連絡ください。節目検診対象者には、受診券を郵送しています

もうすぐ
夏休み!

自由研究や作品作りに 役立つ夏休みイベント!

楽しい夏休みにつきものの「宿題」。今から何をしようかと悩んでいませんか?
子どもだけでなく親も悩んでしまう「自由研究」など、役立つ情報を紹介します。

詳しくは、こちら→



まちなか広場 (Mallmall内)

◎問い合わせ ☎36-5720

日時	イベント名	対象
7/16(月) 10時~15時	キッズ体験フェスタ PRイベント (無料)	大人も参加可
7/21(土) 6時30分~7時	まちなカラジオ体操 (無料)	大人も参加可
7/21(土)~29(日) 10時~15時	キッズ体験フェスタ ヨガなどの運動系プログラムや工作、チンドン 体験、バルーン・アートなどのワークショップ	対象：小学生

※キッズ体験フェスタの内容や時間は、「まちたん」ホームページで確認ください



市立美術館

◎問い合わせ ☎25-1447

日時	イベント名	対象
7/18(水)~8/19(日) 9時~17時	アートの疑問「きみの名は？」(無料) よく見て考えよう! ワークシート	未就学児以上
7/21(土)・28(土)、 8/4(土)・11(土)・18(土) 14時~	灯ろう絵を描こう! (無料)	大人も参加可



制作しよう やってみる! できる! を楽しもう

日時	イベント名	場所・定員	問い合わせ先
7/29(日) 9時30分~12時	子ども美術教室 (無料)	中央公民館 小学1~6年生80人	コミュニティ文化課 ☎23-2132
7/29(日) 9時30分~12時	子ども書道教室 (無料)	コミュニティセンター 小学3~6年生80人	コミュニティ文化課 ☎23-2132
①7/29(日) ②8/12(日) 13時30分~15時30分	アルミ彫金を作ろう&ペットボトル ロケット飛ばし体験 (無料)	リサイクルプラザ 小学生各20人	リサイクルプラザ ☎36-3900
8/5(日) 9時~	親子木工教室 (参加料: 500円)	山之口勤労福祉センター 小学生と保護者50組	社会福祉協議会山之口支所 ☎57-4577
8/7(火) 8時~12時	夏休みスケッチ大会 (無料)	山之口運動公園周辺 中学生以下 ※保護者も参加可	山之口地域振興課 ☎57-3111

プール情報

観音池公園 子ども村プール	7月14日(土)~8月26日(日) ※7月17日(火)~20日(金)は休み ☎ 観音池公園総合案内所 ☎58-6139
関之尾緑の村 プール	7月20日(金)~9月2日(日) ☎ 関之尾緑の村 ☎37-2929
かかしの里 流れるプール	7月21日(土)~8月26日(日) ☎ 都城ぼんち地域振興(株) 山田事業所 ☎64-3455

ふれあい映画祭

無料

「鬼の子とゆきうさぎ」や「SING
/シング」を上映します。

●日時 8月9日(木) 13時30分~

●場所 総合文化ホール

☎ 生涯学習課 ☎23-9545



市立図書館 & 高城図書館

◎問い合わせ ☎22-0239

日時	イベント名	対象・定員
7/28(土) 11時～	高城図書館で「牛乳パックでカラクリ工作」	小学生20人 ※要申し込み
8/4(土) ①9時30分～ ②13時～	シルクスクリーンで手ぬぐいをつくろう！	10～19歳の人各12人 ※要申し込み
8/5(日) 9時30分～	木でブックスタンドをつくろう！	小・中学生と保護者
8/19(日) ①10時30分～ ②11時30分～ ③13時30分～ ④14時30分～ ⑤15時30分～	シルクスクリーンでハンカチをつくろう！	各4人 ※大人も参加可
8/22(水) 10時～	理科読「じっけんはっけん空気の本」	小学生30人

※Mallmallホームページで確認ください



たちばな天文台 ◎問い合わせ ☎62-4936

※入館料は、中学生以上310円、小学生100円、未就学児無料

日時	イベント名	材料費
7/20(金)～8/31(金) ①10時～15時 ②19時～22時	夏の特別開館	
7/22(日) ①10時～ ②13時30分～	手作り望遠鏡工作教室	1台 2,000円
7/25(水)、 8/1(水)・8(水)・21(火) 19時30分～	夏の星空教室	
8/4(土) 10時～15時	タッチプール (海の生き物がやってくる)	
8/12(日) 22時～	ペルセウス座流星群観望会	
8/17(金) 19時30分～	伝統的七夕のタペ「桂大輔寄席」	
8/19(日) ①10時～ ②13時30分～	アイスクリームを作ろう (液体窒素実験教室)	500円
8/26(日) ①10時～ ②13時30分～	ジャンボシャボン玉実験教室	500円



体験しよう

人気企画が目白押し!



日時	イベント名	場所・定員	内容	問い合わせ先
7/21(土) 13時30分～16時	点字図書館わくわく塾2018 (無料)	総合社会福祉センター 25人 ※申し込み順	盲導犬との体験や音訳・点字体験	7/18(水)までに 都城市点字図書館 ☎26-1948
7/24(火)～26(木) ①10時～ ②13時30分～	親子でものづくり体験教室	地場産業振興センター 小学生とその保護者 ①10組、②100組、③30組 ※参加料が必要	陶芸教室、お菓子作り、みそ作り、④木工教室、⑤鏡・土器作り、⑥藍染め	7/18(水)までに 都城圏域地場産業振興センター ☎38-4561
7/31(火)～8/4(土) ①9時30分～ ②11時～ ③13時30分～ ④15時～	「むかしむかしのまじないといのり」体験学習 (無料)	都城歴史資料館 市内の小学生以上各10人 ※要申し込み	企画展見学、まが玉づくり、墨書土器づくり	7/17(火)～7/27(金)に 文化財課 ☎23-9547
8/6(月) 9時～16時	子ども記者クラブ (無料)	都城市役所および市立図書館 小学生12人	市役所の取材と冊子作成	秘書広報課 ☎23-3174
8/10(金) ①10時30分～ 11時30分 ②14時～15時	昔のお金づくり (無料)	市立図書館 小・中学生各15人 ※当日受け付け順	昔のお金をつくる	文化財課 ☎23-9547

躍進!! 都城の企業立地 拡大!! 雇用の場

本市の企業立地実績は、昭和37年の第1号の立地指定から、平成29年度まで192件となっています。今回は、企業立地の状況と成長著しい企業で働く、Uターン者の声などを紹介します。

◎問い合わせ 企業立地推進室

総合政策課

☎232753

☎237161

優れた交通アクセス

本市は、整備が進む地域高規格道路「都城志布志道路」や九州縦貫自動車道宮崎線などの優れた交通アクセスから、南九州の物流拠点都市としての地位を確立しています。



本市の「地の利」の向上とともに、進出を検討する企業からの問い合わせが多数寄せられています。

立地企業への支援策

市では、立地する企業に対して、九州トップクラスの優遇制度を用意しています。雇用や投資などの要件を満たした場合、用地取得費補助や雇用奨励金などで支援。市外から進出した企業に加えて、地場企業の増設なども対象としています。初期投資を軽減することで、企業の積極的な投資を促しています。

企業立地がもたらす効果

①工場建設のための設備投資

建設業者や機械装置製造業者などの仕事が増え、業績が向上します。

②地元で働く機会を創出

地元就職の機会が増えることに加え、従来本市にはなかった業種の進出も期待でき、職業選択の幅が広がります。また、進学や就職で市外に転出した人のUターン就職の受け皿となることから、人口増加も期待できます。

③地元企業や生産者への波及効果

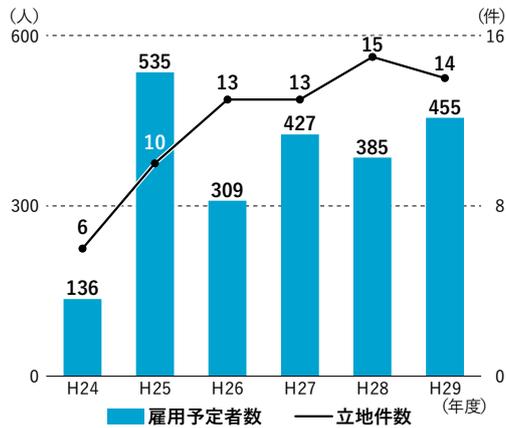
立地企業の需要に対し、原材料業者や各種加工業者、運送業者、デザイン会社などに仕事が生まれ、地域経済の活性化につながります。



都城インター工業団地

企業立地と雇用の状況

過去5年間の企業立地件数は65件。雇用予定者数は延べ2,111人にも上ります。



都城広域定住自立圏企業立地ガイド

市では、平成28年3月、都城の企業立地情報をまとめたホームページを開発。企業立地の優遇制度や工業団地のほか、市内に立地している企業一覧などを掲載しています。

工場設備の増設などを検討している事業者の皆さんや、地元で働きたい皆さん、子どもがこれから就職する保護者の皆さんなど、ぜひ、活用ください。

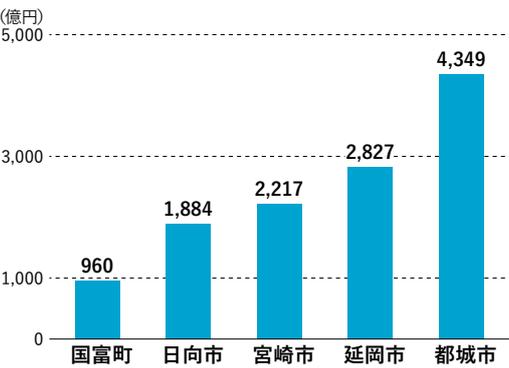


工業都市「都城」

本市の産業イメージは「農林畜産業」という印象を持つ人が、多いのではないのでしょうか。実は数字で見ると、本市の工業製造品出荷額は県内1位。九州の都市でもトップ10に入る、工業都市でもあります。

本市には古くから、農畜産物などを生かした食品加工業や、製材、木材加工業などの企業が多くあります。加えて現在は、機械・電子部品などの製造業や、情報サービス関連業などの多種多様な企業が進出しています。

これらの企業の中には、海外展開し、世界の企業と取り引きしたり、特殊な技術を生かして、独自の製品を作る企業もあります。



宮崎県内市町村別製造品等出荷額
出典：平成28年 工業統計調査

都城で輝く成長企業

今後、大きな成長が見込まれる立地企業うち、今回は2社をピックアップして紹介します。

●(株)サニー・シーリング (志比田町)

創業以来、粘着製品関連分野での事業を展開。高い品質と技術力で、着実に業績を伸ばしています。今後、医療や工業、バイオ、食品分野などを中心に販路開拓を行い、さらなる売上拡大を目指しています。

工場増設などにより既存事業も成長中ですが、中長期的な視野で液晶タッチパネル周辺部材などの特殊シール部門を伸ばしていきます。「高品質」「先進性」「柔軟性」をコンセプトに掲げ、「半歩先の」未来創造を目指します。



(株)サニー・シーリング
1982年創業 社員数105人(2018年4月現在)

●大和フロンティア(株) (上長飯町)

管理できない竹林が増えることで起こる「竹害」を解決するため、竹を伐採・加工して家畜用発酵粗飼料の「笹サイレージ」を量産・出荷する体制を全国で初めて整備。生産工程を独自に工夫し、2017年2月、高崎町に新工場を完成させました。材料となる竹は、竹林所有者と契約し、無償で伐採しています。

牛や豚などの飼料や、野菜などの肥料としての利用など、今後、笹サイレージの利用拡大を図っていきます。



大和フロンティア(株)
2005年創業 社員数16人(2018年4月現在)

成長企業が求める人材

都城で輝く成長企業の採用担当者に、今、必要な人材を聞きました。

●日本情報クリエイティブ株式会社(上町)
採用担当者 前田由紀さん



弊社は、不動産業者向けに特化したソフトウェアの自社開発だけでなく、営業、サポートまで一貫して行っています。この10年間で、売り上



日本情報クリエイティブ株式会社
1994年創業 社員数221人(2018年5月現在)

げも社員数も3倍になり、成長企業として十分な実績を積み上げています。

弊社が求める人材は、企業理念に賛同し、自己成長意欲が高い人です。市内外問わず幅広く人材を募集していますが、結果として都城に縁のある人の採用が多くなっています。そのため、現在は、Uターン者へのアプローチを強化しています。

8月29日から31日までの3日間、インターンシップを実施しますので、たくさんの方に参加してもらいたいと思います。



日本情報クリエイティブ社内の様子

市のUターン者への支援策

市では、多くの移住者を呼び込むため、Uターン者への支援に力を入れています。

●お試し滞在

仕事や住居探しなど、移住のための活動を行う目的で、本市を訪れる人に対し、公共温泉施設の宿泊費の一部を助成します。



●レンタカー借上助成

お試し滞在時などの移動のために、レンタカーを借り上げる際の借上料の一部を助成します。

●空き家リフォーム補助

市外から転入した人が、「空き家情報バンク」の登録物件を購入し、改修工事や不要物の撤去を行う際に、費用の一部を補助します。

●インターンシップ・企業巡見

市内でインターンシップや企業巡見に参加する大学生や社会人経験者に対し、旅費や宿泊費にかかった費用の一部を補助します。

●転職応援補助

本市に多くの専門的な技術や知識を有する人材を呼び込むため、転職を機に移住相談を通して市へ転入し、市内の事業所に正社員として採用された人に対して、引越費用および家賃の一部を補助します。



●申請 総合政策課 ☎23-7161

トピック

地元企業見学会

市では、毎年10月に地元企業の見学ツアーを実施しています。地元企業を知るチャンスです。詳しくは、秘書広報課まで問い合わせください。



●問い合わせ 秘書広報課 ☎23-3174



(株)エビス商事グループ
きのした
木下 正和さん
(上長飯町)

石川県出身で、7年前まで東京で働いていました。妻の2人目の妊娠を機に、妻の実家がある都城に1ターンしてきました。この会社を選んだのは、代表と妻が知り合いで、飲食事業を拡大している中で声を掛けてもらったことがきっかけでした。もともと東京の大手外食チェーンで働いていましたが、今の会社の生産から加工、流通、販売までの全てを行うことに魅力を感じました。また、都城の人たちの「人の良さ」も魅力です。地域のつながりは深く、子育ても安心。都会と違い、通勤に時間がかからず、プライベートや子育てに時間を使えるのもいいですね。



住友ゴム工業(株)
宮崎工場
瀬之口 貴大さん
(志比田町)

市内出身で、都城高専を卒業後、神奈川県で働いていました。もともと、いつかは戻ってきたいと考えていましたが、5年で区切りを付けて、Uターン。国内だけでなく海外へも進出し、製品展開を行っている住友ゴム工業に魅力を感じ、迷うことなくこの会社を選びました。日常生活で当社の製品を見かけるたび、この会社を選んで良かったなと感じます。今はタイヤの製造工程管理を任されていて、やりがいを感じています。そして、若手でもチャレンジできる会社の風土を誇らしく思っています。一度、都城を離れてみて、食べ物や豊かな自然など、改めてその魅力を実感しています。



ヤマガタ インテック(株)
YAMAGATA INTECH(株)
ひろ ふみ
稲吉 啓史さん
(志比田町)

市内出身で、大学から東京に出て、就職しました。前職では、得意の英語を生かせない環境にあり、もともと地元に戻ってきたいと考えていたので、3年前にUターンしました。この会社を選んだ理由は、翻訳コーディネーターの求人が出ていたこと。今は、英語のマニュアルを多言語に展開する業務に携わっています。会社では、コミュニケーションが取りやすく、上司も役職ではなく、名字で呼び合います。このような環境も働きやすさにつながっていると感じています。都城は、子どもの頃に過ごしていた場所なので懐かしさもあり、自然豊かな環境に魅力を感じています。



(株)コバテック
宮崎工場
福井 幸平さん
(久保原町)

香川県出身で、大阪で就職。毎日昼夜を問わず働いていました。大阪で出会って結婚した妻の実家が都城にあり、妻の意向もあって1ターンすることになりました。この会社を選んだのは、大手自動車メーカーとも取引があり、安心して働ける製造業者だと感じたからです。前職では小売業に携わっていましたが、ここでは製品を作って検査まで行う、機械オペレーターを任されています。上司ともコミュニケーションが取りやすい環境で、日々勉強しながら仕事と向き合っています。都城では、家族と過ごす時間が増えたので、山登りなど都城の生活を満喫していきたいです。

私が選んだ魅力ある企業

Uターンして市内で働く若者たちの声を紹介します。

都城市環境基本計画

を改定しました

今回は、都城市環境基本計画の概要と、未来にわたって環境を守るために取り組むべき施策などを紹介します。

◎問い合わせ 環境政策課 ☎23-2130



都城市環境基本計画は、都城市環境基本条例に基づいて、身近な生活環境から自然環境、そして、地球全体の自然環境にまで及ぶ広範囲な環境保全のため、市民や事業者、市が協力して行う取り組みの方向性をまとめたものです。

今回の改定に当たっては、平成23年3月に策定した本市が目指す将来像「ずっと暮らしたいみやこんじょ」を引き継いで、2011年度から2022年度までの12年間で計画期間としています。国や県が策定した計画との整合を図り、本市における環境に関する現状と課題を明らかにしながら、今後、取り組むべき施策の柱を明確にしています。

具体的な取り組み

きれいな水を守り育むまち

●合併処理浄化槽の設置促進と適正な維持管理の啓発

公共下水道や農業集落排水の整備計画区域外の地域において、合併処理浄化槽の設置を促進します。



〔合併処理浄化槽への転換補助制度〕

5人槽 33万2千円

6〜7人槽 41万4千円

8〜10人槽 54万8千円

※詳しくは、市ホームページを確認ください。浄化作用の確保のために適正な維持管理に努めましょう

申請 環境政策課 ☎23-2130

資源を大切にすま

●環境学習の充実

市では、幼稚園や小・中学校、地域などに出向いて環境学習を実施。希少動植物の保護や地球温暖化対策、河川の水質改善など、要望に合わせて出前講座を実施します。



申請 環境政策課 ☎23-2130

●ごみの減量化・リサイクル推進

ごみの排出抑制と、リサイクル意識の高揚を図ります。市ホームページにごみ分別豆辞典、ごみ収集カレンダーを掲載しています。適正な処理をしましょう。



●3010運動

会食や宴会では、乾杯後30分間と終了前10分間は自席で料理を楽しみましょう。

家庭では、毎月10日と30日に冷蔵庫内を点検し、賞味・消費期限の近いものや、傷みやすいものを使いきりましょう。

環境業務課 ☎24-5560

●使用済小型家電のリサイクル

市役所や各総合支所、商業施設にて使用済小型家電を回収します。資源として有効活用されますので、リサイクルに協力ください。



環境業務課 ☎24-5560

エネルギーを大切にすまち

●地球温暖化対策実行計画の策定

市では、温室効果ガスの長期削減目標を国の水準に合わせ「2030年度総排出量を、2013年度比26%削減」としました。特に、家庭部門では目標が4割となっていて、さらなる取り組みの推進が求められます。

●省エネルギー対策の推進

市では昨年度、公共施設に省エネルギー設備を率先導入。今後、使用量の見える化やエネルギーマネジメントなどについて、家庭や事業所への普及促進を図ります。

一人ひとりが育てる環境のまち

●環境まつりの一層の充実

「都城市環境まつり」は、市民・事業者・行政の協働により企画・運営する環境啓発イベント。今後も、さまざまなブースや企画の充実を図り、環境を守り育てる取り組みをPRします。



●自然環境の保全

本市には、サクラソウやキスマミレ、ハッチョウトンボなどの希少動植物が生息しています。このような豊かな自然環境を保全していくため、在来生物の多様性を確保していきます。



企業・団体と連携した市の取り組み

●中小企業向け無料省エネ診断

経済産業省などの事業を活用して、中小企業の省エネ対策を支援している(株)九南と連携。中小企業の省エネ診断を無料(申し込み順)で実施します。エネルギー使用状況を把握し、コスト抑制につながる効率的な省エネ対策を提案します。また、省エネ設備導入に関する資金計画の策定や融資制度の活用などを支援します。



申問 (株)九南

☎0986-27-5600

緊急企画

次の企画の提案と作品を募集します。優秀提案と作品は、10月27日(土)に開催予定の第13回都城市環境まつりで表彰します。なお、いずれも副賞の贈呈を予定しています。応募方法など詳しくは、市ホームページを確認ください。

①家庭でできる「省エネ自慢」

節水や節電、エコドライブ、ごみ減量など、地球温暖化対策につながる活動が対象です。

②ごみの分別や減量に関する「みやこんじょ弁川柳」

みやこんじょ弁川柳で、正しい分別やごみの減量を訴えかけてみませんか。

申問 環境政策課 ☎23-2130

インタビュー

企業や家庭での省エネをサポートします!



(株)九南 省エネ事業推進部 大坪 香織さん

私たち(株)九南は、県内で唯一の「省エネ相談地域プラットフォーム(地域PF)の事業者です。地域PFとは、省エネ支援事業者が、市や商工会議所などと連携してつくる「省エネ支援の連携体」です。今後、中小企業などに加え、家庭部門でも省エネの重要性について理解を深めてもらう活動などに、積極的に取り組みます。

ごみの減量や節水、節電、エコドライブなどの啓発に加え、さまざまな先進的な取り組みを、都城から全国へ発信していきます。

ごみの減量や節水、節電、エコドライブなどの啓発に加え、さまざまな先進的な取り組みを、都城から全国へ発信していきます。